



福井商工会議所 青年部会報

FUKUI

Young Entrepreneurs Group of
The Fukui Chamber of Commerce and Industry

No. 64

第64号 平成6年1月26日発行

発行所

福井商工会議所青年部：福井市西木田2-8-1
8-1, 2-Chome, Nishikida, Fukui-City,
JAPAN 〒910
TEL:0776-36-8111 FAX:0776-36-8588

発行者：松木 延倫

編集者：前田 公孝

福居



10月28日 男の料理教室より

1994年 新春

「つづいてこそ道」年頭にあたり

会長 松木 延倫

新春あけましておめでと
うございます。

昨年は、もりだくさんの
事業を無事、成功裏に終了
することができました。

新築移転された商工会館
の落成に合わせたハートラ
ンド事業と市民の広場との
同時開催。

県連を中心とした交流会
や宇治近畿ブロック・三重
全国大会への参加。

先進地先端技術交流会で
は科学技術大学院大学など
の視察。

役員会・例会の継続的実
施に加えて、キャンプ・ク
リスマス等の家族大会、ソ
フトボール大会等の恒例事
業化。

会報の定期的発行とカラ
ー記念号の全国コンクール
参加をはじめとした広報活
動の継続的実施。

いずれも、会員をはじめ
とする関係者の方々のご協

力のおかげと深く感謝をし
ております。あらためてあ
つく御礼申し上げます。

平成六年に入っても、会
頭と語る会をはじめ、卒業
生を送る会、小田原中央研
修会、大野会員大会等の事
業が予定されております。

また、総務委員会では、
二〇周年記念事業を、次年
度に引き継ぐべく着々と準
備中です。研修・交流委員
会では、海外視察研修を企
画中です。

活発で明るい青年部とす
るためにも、なお一層のご
協力をぜひともお願いいた
します。

最後に、青年部最高のス
タッフを統率される次年度
会長・荻安浩道君に幸にお
かれと祈り、この言葉、「つ
づいてこそ道」を送ります。
どうか、福井商工会議所
青年部を、より広い道へ、
より広い道へ、と、導いて
いかれるように祈念し、私
も最大のご支援をすること
をお約束して新年の挨拶と
させていただきます。

年男からの「コメント」

犬年生まれの会員の方に

①自分を犬にたとえて
みると……

②十二年前の今は？

③今年の抱負は？
を聞いてみました。



石川 清士
昭和三十三年
八月二日生

①ハスキー

②学生

③身を粉にして犬のよう
にかけずり回ります。



竹内 幹男
昭和三十三年
七月二八日生

①ダックスフンド

②学生

③ゴルフがうまくなりた
い。



友田 行則
昭和三十三年
四月二日生

①のら犬



藤田 幸治
昭和三十三年
六月十五日生

①シェパード

②東京で修業中

③不景気に負けず一歩で
も向上



田中 敏夫
昭和三十三年
一月十八日生

①ハスキー

②広島で会社員

③清く明るく正しく



第十三回全国大会

津大会参加によせ

今年の全国大会は三重県
の津市にて十一月十一日よ
り十三日までの三日にわた
り開催されました。福井の
青年部は二十名の参加。今
年は県連単位での参加とな
り県内各単会のメンバーと
二台のバスに分乗し、県連
会長、各単会会長のあいさ
つ、各メンバーの大変くだ
けた自己紹介を交え、会員
大会で知り合った仲間、合
同例会で友好を深めた仲
間、話力実践道場で学びあ
った仲間etc。旧交を深めつ
つも福井は福井同志、新旧
会員が話しあうものがあっ
たり、用意してきたテキス
トを熱心に読んだり……。
あつという間に三重県へ、
途中観光をしながら会場へ
到着しました。

到着後受付終了、そして
大懇親会までの時間は個人
的に物産展の試食品で懇親
会を開いたり、買物をした

りして楽しませていただき
ました。

懇親会は会場案内の不備
にもよろうが、東京のラッ
シユの満員電車なみ阿鼻叫
喚混雑、混乱、ブン取り合戦
の場といったところでした。
それでも写真を撮ったり、
夜のお勉強へと途中ぬけだ
したりと十分に楽しみ懇親
を深め夜は更けました。

翌十三日は式典が「メッ
セウイングみえ」にて行わ
れ記念講演の後終了。

帰路は信楽陶芸村へ立ち
寄り、有名な狸の焼物につ
いての名人芸ともいえる縁
起について狸は前金だから
先払い、招猫は後金で手形
払い、という口上を聞き全
員納得、ついついみんなが
狸を買ってしまうという事
に。「購入した狸の御利益」
はいかに？

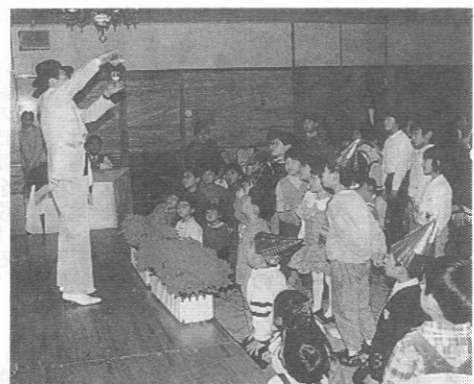
次回第十四回全国大会は
長崎にて十一月二十五、二十
六日開催予定です。福井青年
部多数での参加をしましょ
う。必ず良い研鑽の場となる
でしょう。 橋 敏夫

クリスマスパーティー

開催される

町が新雪でまっ白になり
数年ぶりのホワイトクリス
マスとなった十二月二十二
日福井厚生年金会館のホー
ルは外の寒さとうってかわ
って熱気ムンムン、青年部
の家族同伴クリスマス大会
は大盛況、あまりに参加者
が多いため、急遽開催会場
を変更ついでに参加会費も
値上げしうれしい悲鳴をあ
げた野阪委員長です。

恒例のクリスマスケーキ



造り、そして今年は、マジ
シャンを呼んでのマジック
ショー、子供たちは興味シ
ンシン、マジシャンに付い
てまわっていました。

その間大人はゆっくり食
事、次のビンゴに備えます。
なんとつて、景品は豪華な
越前ガニとなれば、気合い
が入ります。でも記者の家
族は、ビンゴに弱く今年も
残念賞ばかりであった。

そして、最後に登場した
のはサンタクロース、今年
のサンタクロースは色黒で
精悍となればお供にトナカ
イの変わりにゴジラを従え
て堂々の入場。そして元
気良く子供たちにプレゼント
を配ると、たちまち雪の町
に姿を消しました。ほん
んとお忙しいサンタクロ
ースであつた。

そして参加者は、
プレゼントとケーキ
と楽しい思い出をも
つて、家路についた
のであつた。

駐車装置・パレット
台車・鋼構造物
建築金物・産業機械
製造・販売

(株)アーク・ロット

坂井郡丸岡町末政12-97 TEL 67-4141(代)

11月度例会

十一月例会は青年部会員が執行部をはじめ各委員会について日頃感じているいろいろなことを率直に述べ集まりであった。

そこで出た厳しく且つ愛情のこもった意見を集約して発表することにした。

執行部

- 一、役員会に討議する時間をもうけてほしい、報告会になつてはいないか。
- 二、各委員会に一人は女性会員を女性の意見を聞く必要あり。
- 三、県外から客を呼べる大きなイベントを企画して欲しい。

以上が執行部に対する意見全部。あまり厳しいものがなく、よかつたのかそれとも意見そのものの少なさは執行部に対する関心が薄いのか？

総務委員会

- 一、二〇周年記念事業とはなにをするのか。
- 二、青年部の紹介ビデオを作成したら。
- 三、会員手帳の充実を計れ。
- 四、年度当初から決まつている事業は早めに会員に連絡してほしい。
- 五、CI活動を。
- 六、総務委員会の活動ご苦労さん
- 七、委員会だよりはよい企画だ。
- 八、新入会員は総務以外の委員会に所属するようにした方がよい。

企画運営委員会

- 一、三分間スピーチをしたら。
- 二、例会と他の行事の合同開催をやめ、単独で開催した方がよい。
- 三、情報交換の場とする。

研修交流委員会

- 一、海外研修はぜひ実行してほしい。
- 二、先端地先進地研修はもっと多くともよい。
- 三、若手経営者のための研修をしてほしい。
- 四、家族等をふくめた楽しい研修もお願いしたい。
- 五、研修の多いことはよいことだ。
- 六、全国大会の出席率の向上を計れ。
- 七、他団体との交流をもつと積極的にやつたほうがよい。
- 八、禁煙とする。
- 九、親睦事業を委員会対抗にしてみたら。
- 十、クリーン福井青年部版の企画をしてみたら。
- 十一、出席率向上には紹介者などからの電話同伴出席の方法は。

地域活性化委員会

- 一、特定の人の負担がかかり過ぎ。
- 二、委員会独自でハートランドを運営するのは無理。
- 三、ハートランドの目的を明確に、青年部がリードしすぎ、もつと地域を巻き込む必要がある。
- 四、委員会の必要性についても検討の余地あり。
- 五、青年部を活性化させるためではなく地域を活性化する方向で考えるべきだ。
- 六、活動が青年部の自己満足に終わらないようにする必要あり。
- 七、ハートランド開催場所についてよかつた。
- 八、祭的要素がよすぎ。
- 九、地域の人々の意識調査をしてみたら。
- 十、ハートランドのテーマ設定からアクションを起こすのは年明け早々からした方がよい。
- 十一、当日のスタッフ役割が事前に公表されて本人の意識を高めていかないとどうしても漠然としたものとなり出席も悪くなるのでは。

10月度例会

男の料理・迷シエフ天谷調理師学校に集う。青年部と言うからにはもっと可愛い男の子の集まりかと思つたらおじさんの集団なのね、と言う挨拶とともに料理の講習が始まつた。

今日の料理はシヤリアピンステーキ。このステーキの特徴は玉ねぎの甘みと肉をやわらかくする作用を十分活用したところだそう。先生は判り易く且つ素早く料理を作る。青年部の



シエフ達は自分も最初つから全部作るつもりでいたのだが、時間の都合と腕の都合でほんの最後の仕上げだけ、それでも肉に玉ねぎを擦り付け、スープも巧みに温める。サラダも作る。最後に肉を焼き盛りつけて完成、ワインを飲んで今日の出来に乾杯、シエフ達は今日の料理の九五%までを作つてくれた調理師学校の先生とスタッフに感謝する。

市民の広場委員会

- 一、定期的で開催する必要があり年一回開催では意味がない。
- 二、青年部内部でもつと意見交換をする必要あり。
- 三、市民の広場開催後のフォローと活動をもつと充実する必要あり。
- 四、市民の広場に一般庶民が参加しやすい様にする。
- 五、ハートランドと同じ開催は問題あり、別途開催を希望する。
- 六、テーマは単年度でなく継続性あるものに。
- 七、他団体との合同企画も検討すべきである。

広報委員会

- 一、青年部の知名度を上げるために対外広報に力を入れること。
- 二、原稿依頼がきつい。
- 三、記事を広報で書くこと。
- 四、もつと面白い内容のものにする。
- 五、会報福居以外の仕事もすること。
- 六、執行部の御用新聞ではないのか。

会員拡大委員会

- 一、オリエンテーション後のフォローがない。
- 二、オリエンテーションを二回したらよい。
- 三、青年部のマニュアルを作つたらよい。
- 四、青年部の紹介ビデオを作成。
- 五、会員拡大委員会は自ら会員を拡大するための委員会ではなくどうしたら会員拡大することが出来るか検討する委員会であり、実行も行う委員会である。

12月度例会

ホールにおいて、定期総会が行われ、平成六年度役員選任や青年部設立二十周年記念事業など、議案が採択された後、次期会長予定者である荻安浩直副会長より所信表明が行われた。

その後、ハニベ藏窟院長で彫刻家の都賀田伯馬氏より「都賀田伯馬 我が今思うこと」の演題のもと、講演を行つて頂いた。

リレー随筆

イタリア家族旅行

十一日間

真木 康至

「ボンジョルノ」

先日、十一月十五日より二十五日まで、十一日間、家族で（私と妻、小学四年の息子、小学二年の娘、の四名）イタリア旅行へ行ってきました。（ベニス、ミラノ、フィレンツェ、アツシジ、ローマの五都市）大阪発、日本航空で成田へ。さしあたりイタリアの通貨リラに五万円を交換。なんと六十五万リラ余りとなり、なんとなくお金持ちになった気分です。

いよいよミラノ經由ローマ行きのアリタリア航空七八五便に乗って、さあ出発。息子も娘も飛行機は初体験ながら、セクシーなスチュワーデスにもらった飛行機型の消しゴムで「ドカーン、バラバラ」などと不吉な事

を平気で言いながら無邪気に遊んでいた。私もあまり飛行機は好きではないが、「もしもの時は家族一緒だから、まあ、いいか」と居直る。機内食も子供の分も残さず食べて快適フライト、ローマに到着。国内便に乗り換えてベニスに到着。ホテルへ。所要時間約十七時間、イタリア時間で十五日の夜十一時であった。（日本時間で時差八時間。十六日の朝七時である。）

ベニス三泊、ミラノ二泊

アツシジ観光してフィレンツェ二泊、ローマ二泊で、各都市半日くらいの観光付きで後はフリータイムだった。私達は二人共油絵が趣味なので、美術館をメインに楽しむことにした。ミラノのレオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」、フィレンツェのウフィッツ美術館、ローマのサン・ピエトロ寺院。ベニスのカンツォーネを聞きながらのゴンドラ等、仕事柄マスコミ風に言う「驚きと感動、食べ語り歌い恋をするイタリア

ア発見の旅」まさに芸術と人間、スケールの違いを見せつけられた旅でした。また「食べることを人生」と考えるイタリア人だけあって、食べ物はどこで食べてもおいしく、「ごはんがなくては生きてゆけない」と言っていた息子も毎日バスタ料理をモリモリ。（いろんな種類があるので楽しい）その後肉料理、最後にデザート（ジェラートアイスや果物等）を食べる毎日でした。

本場のピザ（これが又でかくて安い）、魚料理、サラダ、キャンティワイン、エスプレッソコーヒー、テiramisukeeキなど食べて、飲んで、山ほどの感動と思いついたら十一日間でありました。

「グレートツェ」

（海外家族旅行のノウハウを相当身に付けました。ご相談下さい。）

※次回は牧田敏幸さんにお問い合わせいたします。



3周年記念事業 平成のプライダलगズ 『プライダलगOAセット』 ワープロ・ファクシミリ・コピー セット価格 **¥288,000** (税・設置料抜)

新発売 創立 **3周年感謝セール開催中** H.6.1.21~H.6.3.20まで

FD 有限会社 エフオーシステム

93福井YEG副会長 佐々木 清 史
福井市志比口2丁目16-14 電話54-8520

*福井YEGメンバー特典あり